

令和7年7月1日 1年生 第4号

学年通信



初めての中学校生活が始まり、あっという間に3か月が過ぎました。新しい環境、新しい友だち、新しい学び。どれもがはじめてづくしの毎日だったと思います。

先日、1学期末テストが終わりましたね。緊張しながらも、一生けん命に取り組んでいたみなさんの姿がとても印象的でした。うまくいった人も、思うようにいかなかった人も、それぞれに学びがあったはずです。大切なのは、結果だけでなく「どうやって勉強したか」「どんなことが足りなかったか」を振り返り、次に生かすことです。この3か月を振り返って、自分ができるようになったことや成長できたことを見つけてみましょう。最初は不安だったことが、今では少し自信になっているかもしれません。そんな「小さなできた」を積み重ねていくことが、中学校生活を楽しくしていきます。

また、これからは暑さが本格的になってきます。エアコンのきいた部屋と外の気温差で体調をくずしやすい時期でもあります。水分補給、十分な睡眠を心がけて、元気に毎日を過ごせるようにしましょう。

終業式まであと少し。気をゆるめすぎず、「熱盛」の心を持って、みんなで1学期を気持ちよくしめくくりましょう！

学年目標： **熱盛** ～熱い信頼・熱い友情・熱い心～

教育実習生の講話



6月6日(金) 母校の中学生に向けたメッセージを教育実習生3名からお話をしていただきました。

- ・中学生時代は勉強・部活・遊びを目一杯やって、思い出をたくさん作ってほしい
- ・授業などでは積極的に発言しよう。大学の講義やオーストラリアの学校で授業を受けていると周囲の学生は自分の意見をしっかりと発言していてかっこいいと思いました。中学生から発言することに慣れてほしいと思います。
- ・中学時代に怪我で苦しみました。部活動の練習後は体のケアを大事にして、ストレッチやお風呂に入るなど怪我予防をしてほしいと思います。
- ・私は高校の時に教員になりたいと夢を持ちましたが、中学生の頃は別の夢を追いかけていました。夢は変化するものです。その時の出会いを大切に中学校の生活を送ってください。

